



2017（平成29）年6月13日

各 位

会 社 名	ユニー・ファミリーマートホールディングス株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長 高 柳 浩 二
コ ー ド 番 号	8028 東証第一部・名証第一部
本 社 所 在 地	東京都豊島区東池袋三丁目1番1号
問 い 合 わ せ 先	広報 I R 室長 岩 崎 浩
電 話 番 号	03-3989-7338（直通）

会 社 名	株式会社ドンキホーテホールディングス
代 表 者 名	代表取締役社長兼CEO 大 原 孝 治
コ ー ド 番 号	7 5 3 2 東 証 第 一 部
本 社 所 在 地	東京都目黒区青葉台二丁目19番10号
問 い 合 わ せ 先	専務取締役兼CFO 高 橋 光 夫
電 話 番 号	03-5725-7588（直通）

## ユニー・ファミリーマートホールディングスとドンキホーテホールディングスの 業務提携の検討開始について

ユニー・ファミリーマートホールディングス株式会社（以下「ユニー・ファミリーマートHD」。）と株式会社ドンキホーテホールディングス（以下「ドンキホーテHD」。）は、本日、両社グループの業務提携に向けた検討を開始することいたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 背景及び目的

ユニー・ファミリーマートHDは、株式会社ファミリーマートを主力としたコンビニエンスストア事業（CVS事業）、ユニー株式会社を主力とした総合小売事業（GMS事業）及びその周辺事業などを展開しております。

ドンキホーテHDは、主力業態のバラエティ型総合ディスカウントストア「ドン・キホーテ」、ファミリー向けライフスタイル型総合ディスカウントストア「MEGA ドン・キホーテ」及びDIY用品を取り扱うホームセンター「ドイト」など、複数の業態を運営しています。

我が国の小売業界においては、総人口の減少による市場規模の縮小や、eコマースの市場規模の拡大を含めた業態を超えた競争環境の激化、消費者の低価格志向の継続、店舗や物流における人手不足等により、厳しい経営環境が続いており、また、消費者ニーズの多様化や選別消費の傾向がますます強まっております。

このような環境下、今後の小売業は、より優れた商品開発と仕入れ、消費者の変化するニーズに対応する技術的対応やチャンネルの多様化、プライシングの最適化が求められ、また、店舗オペレーションの効率化や商流の合理化をはじめとして、より効率的な経営をすることが求められております。

このような状況も踏まえ、ユニー・ファミリーマートHD及びドンキホーテHDは、ユニー・ファミリーマートHDがCVS業態及びGMS業態を、ドンキホーテHDがディスカウントストア業態を主力としており、両社グループの主力業態が異なることから競合関係が少なく、グループの垣根を越えて三業態それぞれの経営資源や独自の強み・ノウハウを活かした協業や相互補完効果が期待できると考え、両社の業務提携に向けて検討を開始することといたしました。

## 2. 検討事項

以下のような具体的な取り組みを含む業務提携に向け、両社で協議・検討を進めてまいります。

### ① 小売事業における協働

小売事業における共同での基盤整備や出店開発、店舗の実験的な共同運営や相互利用を始めとした協働を目指します。

### ② 商品の共同開発・仕入れ

商品特性や顧客層が異なる両社の商品の開発ノウハウを共有することで、魅力ある商品の開発及び仕入れ力強化によるコストダウン・効率化を目指します。

### ③ 物流機能の合理化

商品の店舗配送等を始めとする物流機能の合理化を目指します。

### ④ 海外市場及び新業態開発での協働

両社が展開する海外市場での協働や両社の経営資源を融合した新業態開発での協働を目指します。

業務提携の具体的な内容については、半年内を目途に提携内容を具体化し、業務提携契約を締結することを目指して協議を進めてまいります。

以 上